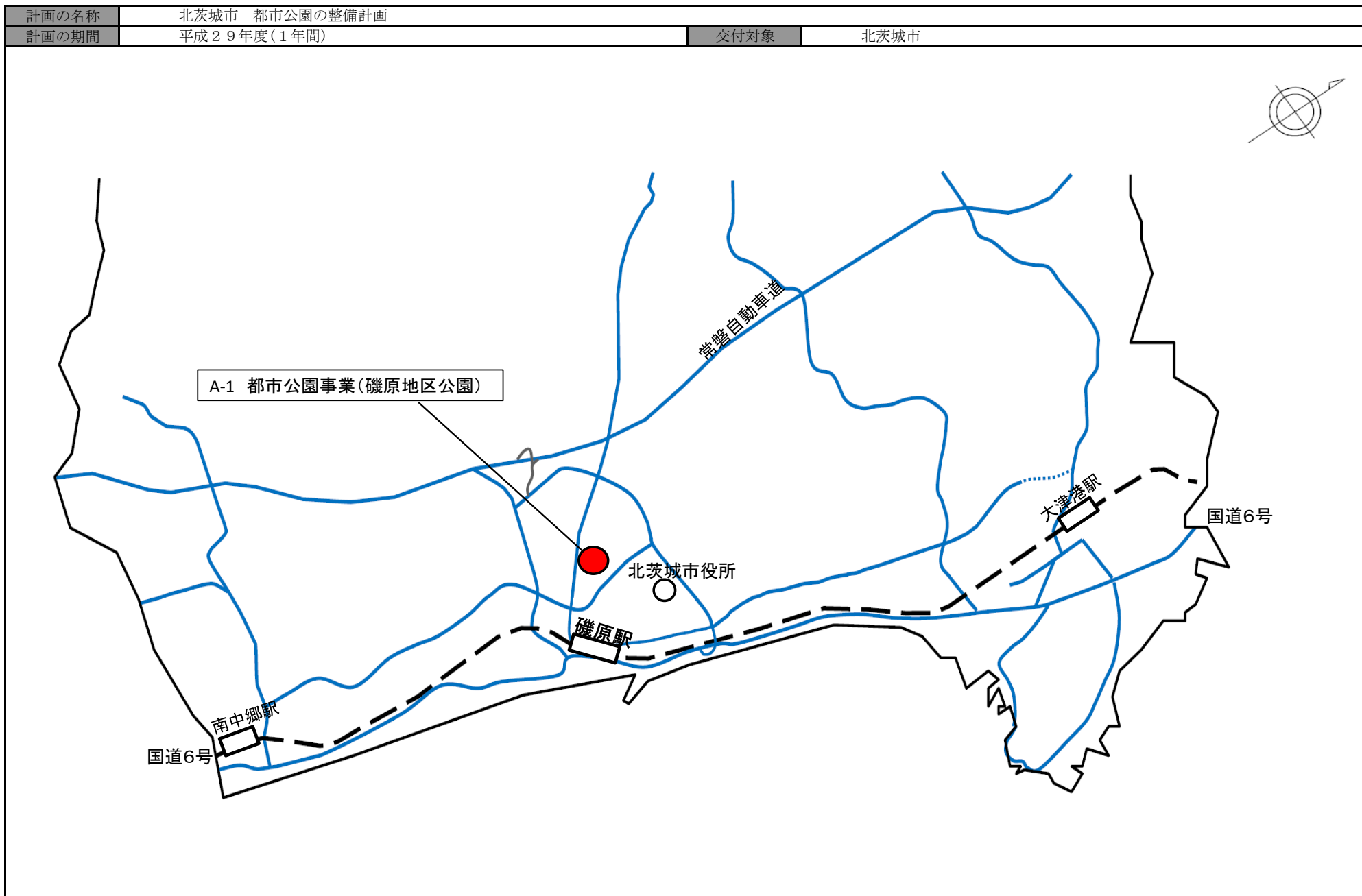


社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金）

平成29年3月31日

計画の名称	北茨城市 都市公園の整備計画										重点配分対象の該当	○																	
計画の期間	平成29年度（1年間）					交付対象	北茨城市																						
計画の目標	<p>磯原地区公園は本市中心街である磯原地区に立地する野球場やテニスコートが整備されたスポーツ・レクリエーション施設を中心とした公園であり、JR常磐線磯原駅や常磐自動車道、一般国道6号線等の主要な幹線道路とのアクセス性に優れる恵まれた環境のもと多くの市民に親しまれている。こうした状況のなか平成31年度に開催が予定されている国民体育大会のソフトテニス会場として当該公園が決定したことを受け、公園区域を拡大しテニスコート16面を整備することで大会の成功に寄与するとともに、市民のスポーツ振興拠点として機能の向上を図る。</p>																												
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> ・磯原地区公園を拡大整備し、北茨城市市民1人当たりの都市公園面積を4.83㎡/人（H26年度末）から5.54㎡/人（H29年度末）に増加。 ・テニスコートの整備により市民のスポーツ振興拠点として機能の向上を図ることで、年間利用者総数を2,300人（H27年度）から5,000人以上（H30年度）の利用者数へ増加させる。 																												
定量的指標の定義及び算定式											<table border="1"> <tr> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値</th> <th>中間目標値</th> <th>最終目標値</th> </tr> <tr> <td>(H26末)</td> <td>(H28末)</td> <td>(H29末)</td> <td rowspan="3">※都市計画区域人口：H26年度末時点</td> </tr> <tr> <td>(17.39ha)</td> <td>—</td> <td>(20.29ha)</td> </tr> <tr> <td>4.83㎡/人</td> <td>—</td> <td>5.54㎡/人</td> </tr> </table>		定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値	中間目標値	最終目標値	(H26末)	(H28末)	(H29末)	※都市計画区域人口：H26年度末時点	(17.39ha)	—	(20.29ha)	4.83㎡/人	—	5.54㎡/人
定量的指標の現況値及び目標値			備考																										
当初現況値	中間目標値	最終目標値																											
(H26末)	(H28末)	(H29末)	※都市計画区域人口：H26年度末時点																										
(17.39ha)	—	(20.29ha)																											
4.83㎡/人	—	5.54㎡/人																											
北茨城市における市民1人当たりの公園面積（市民1人当たり公園面積）＝（都市公園面積）／（都市計画区域人口：36千人）																													
磯原地区公園におけるテニスコートの年間利用者数										2,349人		5,000人																	
全体事業費	合計 (A+B+C+D)		680百万円	A	680百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	効果促進事業費の割合 C／(A+B+C+D)																		
交付対象事業																													
A 基幹事業																													
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考												
									H27	H28	H29	H30	H31																
A-1	公園	一般	北茨城市	直接	北茨城市	都市公園等事業（磯原地区公園）	テニスコート16面、雨水排水施設等	北茨城市	●●●●●●●●	●●●●●●	●●●●●●	●●●●●●	●●●●●●	680	—		H27～H28は別計画で実施												
										合計					680														
B 関連社会資本整備事業（該当なし）																													
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考												
									H27	H28	H29	H30	H31																
										合計																			
C 効果促進事業																													
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考														
									H27	H28	H29	H30	H31																
										合計																			
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考																	
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																													
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考														
									H27	H28	H29	H30	H31																
D-1											合計																		
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考																	

(参考図面) 市街地整備



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 北茨城市 都市公園の整備計画

事業主体名: 北茨城市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画との整合性	
1) 第4次北茨城市総合計画及び地域防災計画と整合している。	○
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	
1) 地域の課題を踏まえた整備の目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
②定量的指標の明瞭性	
1) 指標・数値目標が明瞭でわかりやすいものとなっている。	○
③目標と事業内容の整合性	
1) 指標・数値目標と事業内容の整合性が図られている。	○
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	
1) 要素事業の相乗効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	
1) 大部分が公園用地となっており、計画の具体性とあわせ事業の熟度が高い。	○
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携による事業効果発言の確実性)	
1) 計画手続きにおいて住民等との間で合意が図られている。	○